

被害を少なくするために 自然災害に備えておきましょう

防災危機管理課 ☎027・898・5935

9月1日(水)は防災の日です。また、8月30日から9月5日(日)までは防災週間。家庭で災害時の対応について話し合い、日頃の備えを確認しましょう。

防災マップを確認する

総合防災マップで自分が住んでいる地域の災害リスクや自宅から近い避難場所を確認してください。

防災グッズを確認する

携帯ラジオや非常食、救急品などを詰めた非常用持ち出し袋(防災リュック)。いざというときにそのまま手にして避難できるような中に入っているものが十分か非常食が古くなっていないかなど、



防災アドバイザー 森山 訓

定期的に確認してください。また、食料や飲料の備蓄も確認を。最低3日分、できれば1週間分を準備しておくことが望ましいです。

家具の転倒防止対策をする

本棚やテレビ台、食器棚などは転倒防止グッズでしっかり固定を。特に、子どもがいつも過ごすリビングや子ども部屋は、改めて確認をしてください。

家族同士の連絡手段を確認する

災害時は電話がつながりにくくなります。安否確認は携帯電話や固定電話から利用できる、NTT災害伝言ダイヤル「171」なども利用を。家族同士で、緊急時の連絡方法を事前に決めておいてください。

地震ブレイカーを設置する

地震による火災の多くが電気に起因すると言われています。大地震時の電気火災を防ぐには、揺れを感じて自動的に電気を止める感震ブレイカーの設置が有効です。

防災マップで指定避難所の場所を確認し、家庭では水や食料を備蓄しましょう。



防災アドバイザー 萩原 隆嗣

防災計画をオンラインで学ぶ

地域の防災力を高めるための地区防災計画を学ぶセミナーをYouTubeで配信。名古屋大准教授・田中隆文さんが「日々の暮らしと災害への備え」実効性のある防災に向けて」をテーマに講演します。左記二次元コードからご覧ください。この事業は市民と行政が協働で実施する市民提案型パートナーシップ事業の採択事業です。

10月3日(日)10時

固 県地区防災計画研究会・酒井さん(平日8時30分~17時)

☎027・251・1306



犬の登録と予防注射は飼い主の義務 狂犬病予防注射を受けましょう

国衛生検査課 ☎027・220・5777

生後91日以上の子犬の登録と狂犬病予防注射を実施します。犬の生涯に一度の登録と年一回(4月~6月)の狂犬病予防注射は飼い主の義務です。本年度の注射が済んでいない登録済みの犬の飼い主には、申請書を郵送。必ず接種してください。犬の登録をしていない飼い主は、必ず登録を。集合注射の最新情報など、詳しくは本ホームページをご覧ください。

☎(注射のみ)3,500円(登録と注射)6,500円
持(注射)申請書(登録)飼い主の住所・氏名・電話番号・犬種・性別・生まれ年・毛色(白・黒・茶・灰)・体格(大・中・小)・呼び名を記入したメモ



詳しくはこちら



災害時通訳ボランティア養成講座

固 県ぐんま暮らし・外国人活躍推進課 ☎027-226-3394

避難所で通訳・翻訳により外国人を支援するボランティアの養成講座を開催します。申込書など詳しくは右記二次元コードをご覧ください。



時 ①10月31日(日)13時~16時30分 ②11月7日(日)10時30分~16時

場 ①は第一コミュニティセンター(桃井小内) ②は市役所11階北会議室

対 日本語と他の言語で日常会話ができる人で両日参加できる人、先着20人

申 10月22日(金)までにメールで。申込書を添付し、県ぐんま暮らし・外国人活躍推進課 ☎ gunkurashi@pref.gunma.lg.jpへ

時 ①10月24日(日) ②31日(日) ③11月7日(日) ④21日(日)、10時~11時30分 ⑤11月14日(日)9時30分~11時30分
場 ①は宮城支所 ②は富士見支所 ③は大胡支所 ④は柏川支所 ⑤は市保健所